

# ワールドワイド携帯電話四半期動向

2019年5月20日報告

## ■ 2019年1Qの世界のSmartphone市場概況 ■

### 2019年1Qの概況

1-3月期の端末需要はSmartphone、フィーチャーフォンとも前年同期を下回り4%減の4億台と算定した。端末販売台数が前年同期を上回ったのはHuawei、Vivo、TCLの3社で、この内Huaweiは前年同期比50%の大幅増を記録した。XiaomiとOPPOは前年同期並みで推移、Samsung、Apple、HMD Global、LG、Lenovo、ZTE、Meizu、ソニー各社は軒並み前年同期の販売水準には届かなかった。Appleは20%の大幅減、LG、Meizu、ソニーは前年同期に対して半減規模まで販売台数を減らした。

米国の対中関税第4弾でSmartphoneが含まれる可能性高いこと、米国政府の対Huawei制裁条項に米国製部品の輸出禁止措置が盛り込まれるなど、2Q以降Smartphone市場を取り巻く環境は厳しさを増すことから、2019年の年間販売台数予測を大幅に切り下げた。Huaweiに対する輸出禁止措置が長引けば、2019年のリード役とみなされてきたHuaweiが失速し2019年の端末需要のさらなる切り下げも視野に入れる必要がある。

### 2019年2Qの市場見通し

2Qは出荷、販売台数とも前期比微増を予想した。2桁の伸びが期待できるのはXiaomi、OPPO、Vivo、Lenovoの4社で、Huaweiについては至近のモデルリリース状況から2Qも前期比増を見込んでいたが、サプライチェーン体制、マーケティング戦略に混乱が生じることから前期比微減に予測値を修正した。ただ2Qの生産自体はすでに部品在庫を取り込んでいるため直接的な部品不足は生じないものとみられる。

2019年5月中米貿易摩擦交渉において、トランプ大統領は第4弾の追加関税とHuaweiを対象とした米国製部品の禁輸措置を発表した。

前者はApple、後者はHuaweiのグローバル戦略に多大の打撃を与える可能性が高い。

第4弾の追加関税は3,805品目3,000億ドル分の中国輸入製品に対し最大25%の上乗せを検討するもので、対象品目にはiPhoneが含まれる。iPhoneは現在米国向け製品すべてが中国から輸出されており追加関税の対象品目に該当する。実施されれば関税分が店頭価格に上乗せされ、中国生産ではない競合Samsung、LGに対し価格競争力を失うことになる。

追加関税については今後米中の交渉において和解（追加関税の撤廃）の可能性を残しているのに比べ、Huaweiへの米国製部品の輸出禁止措置の深刻度は格段に高い。

トランプ大統領は2019年5月15日Huaweiを念頭に安全保障上の脅威がある外国企業へ米国製部品及び通信機器を供給禁止する大統領令に署名した。大統領令を受け商務省はHuaweiを制裁対象のイランとの金融取引に関わったとし、輸出管理法に基づき安心上懸念がある企業をリストアップしたEntity List (EL) に追加した。

## 2019年1Q(1-3月)調査結果 目次

1	2019年1Q(2019年1-3月)の概況	4	7.4. Vivo	33
2	4-6月の出荷、販売見通し	7	7.5. その他中国メーカー / Transsion、Lenovo、Meizu、ZTE、Coolpad、OnePlus	34
3	2019年1Qの端末販売動向	8	7.6. Mediatekは売上、収益とも前年同期を上回った	37
4	2019年1Qのメーカーの動向	9	8 端末各社の出荷計画	38
4.1.	グローバルメーカー / SamsungとAppleで明暗	9	9 2019年1Qのセルラー加入状況	39
4.2.	中国メーカー / Huaweiがロケットスタート、米国制裁に暗雲	10	10 地域別累積加入推移(四半期別)	39
4.3.	中国 Huaweiが1強を形成	11	11 参考 / 97カ国の国別加入件数	42
4.4.	インド Smartphone市場は前年同期よりやや増加	11	11.1. アジア	42
5	端末販売台数推移(データ編)	12	11.2. 欧州/西欧、東欧	43
5.1.	四半期別全端末の販売台数推移	12	11.3. 米州/北米、中南米	44
5.2.	全端末の年間販売台数推移	13	11.4. 中近東/アフリカ	45
5.3.	四半期別Smart Phoneの販売台数推移	14	12 方式別加入推移(四半期別)	46
5.4.	Smart Phoneの年間販売台数推移	15	13 年間加入推移予測	49
5.5.	四半期別フィーチャーフォンの販売台数推移	16	13.1. 地域別	49
5.6.	フィーチャーフォンの年間販売台数推移	17	13.2. 方式別	49
6	グローバルメーカーの2019年1Q動向	18	14 主要オペレータ加入者推移	50
6.1.	Samsung	18	14.1. アジア	50
6.2.	Apple	21	14.2. 西欧	51
6.3.	LG	23	14.3. 東欧	52
6.4.	ソニーモバイル	25	14.4. 北米	53
6.5.	その他のグローバルメーカー / HMD Global、Google、Asustek	27	14.5. 中南米	54
7	中国メーカーの2019年1Q動向	28	14.6. アフリカ	55
7.1.	Huawei	28	14.7. 中東	56
7.2.	Xiaomi	30	14.8. 主要オペレータ加入者数推移の世界全体に占める推定比率	56
7.3.	OPPO	32		